

<石川>七尾大田火力発電所 2号機における 火災の原因と対策について

平成22年7月2日
北陸電力株式会社

当社は、本日(7月2日)、七尾大田火力発電所 2号機の火災に関する原因と対策を取りまとめましたのでお知らせします。

1. 経緯

6月29日13時55分、2号機70万kW運転中に空気予熱器(A号機)の上部軸受付近から発煙・発火を確認したため、消防へ通報し消火器による消火活動を行いました。

初期消火および消防の消火活動により、14時37分に火が見えなくなったので消火活動を終了し、15時30分に消防より鎮火確認を受けました。

発煙確認直後から、延焼防止対策として周辺の温度を下げるため、2号機の出力を降下し、14時48分に発電を停止しました。

この火災による負傷者はありませんでした。(6月29日お知らせ済み)

また、焼損した部分は空気予熱器(A号機)の上部軸受付近の保温材約1㎡でした。

2. 原因

空気予熱器(A号機)軸受の潤滑油レベルが低下していたため補給を行った際、必要補給量以上に補給したため、油槽からオーバーフローし、潤滑油が軸を伝って外部に流れ発煙・発火しました。

3. 再発防止対策

- (1)作業要領の見直しを行い、潤滑油補給時の手順、確認事項を細かく定めました。
 - ・専用の油補給器で少量ずつ油レベルの上昇を確認しながら補給を行うこと、潤滑油補給量とレベル上昇の関係などを作業要領に明記するとともに現場に掲示した。
- (2)見直した作業要領に基づいて教育を実施しました。

当社といたしましては、再発防止対策を徹底し、安全運転に努めてまいります。

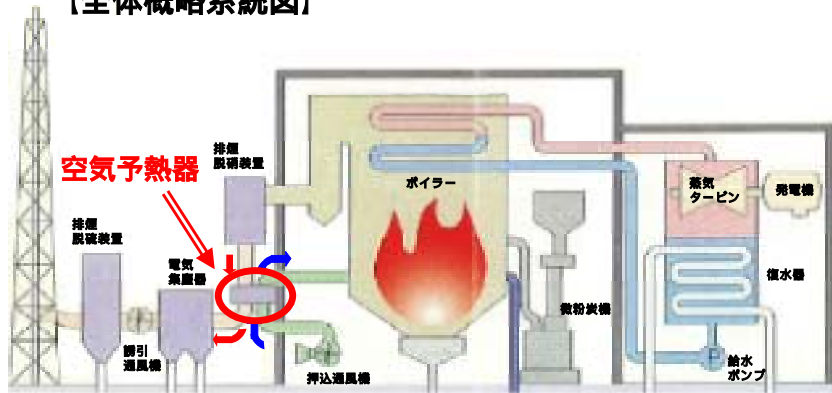
以上

添付資料 - 1 : 空気予熱器軸受部の詳細
添付資料 - 2 : 上部軸受部の状況(写真)
添付資料 - 3 : 保温材焼損状況(写真)

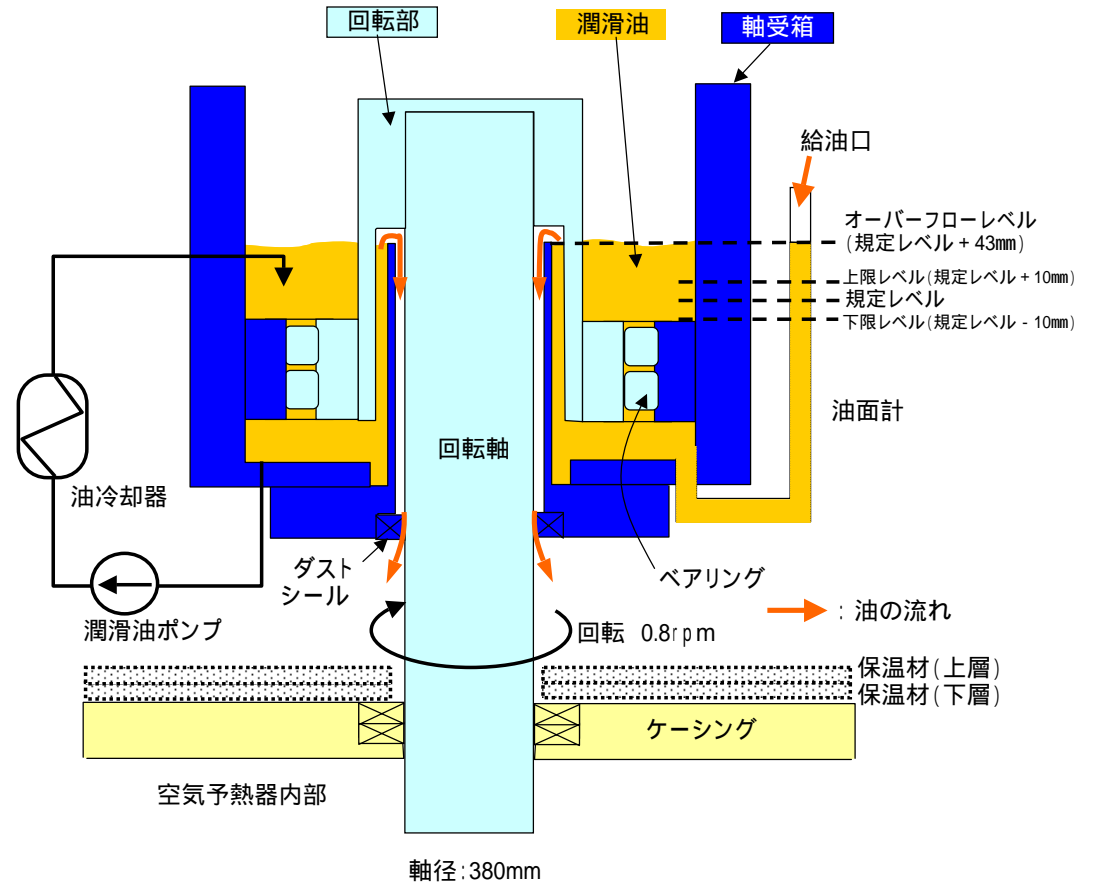
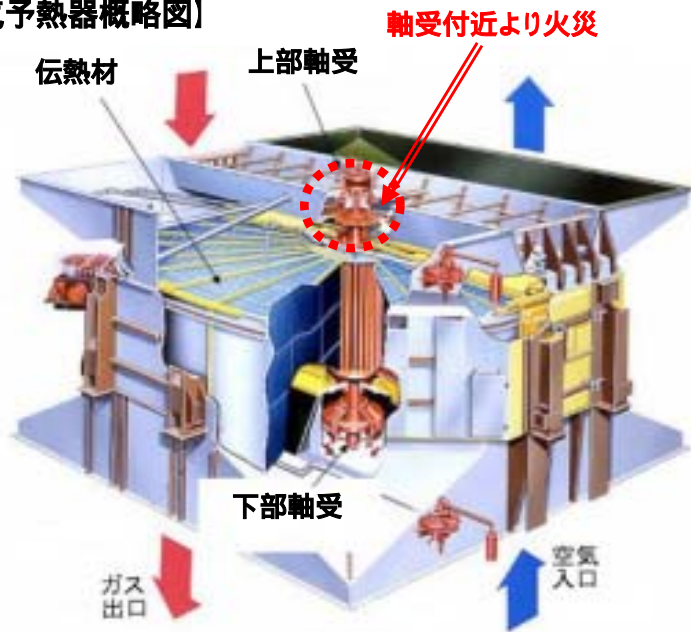
空気予熱器 : ボイラーの燃焼用空気温度を上げるための熱交換装置

空気予熱器軸受部の詳細

【全体概略系統図】



【空気予熱器概略図】



上部軸受部の状況(写真)



保温材焼損状況(写真)

